



▲迅速に土のうを積み上げた水防訓練

南会津地方・町総合防災訓練

豪雨災害を想定した連携訓練に
関係団体などから約220名が参加



▲避難所では保健師による保健活動訓練も行われました



▲けが人を車から救出する救急搬送訓練

8月23日、南会津地方防災訓練・町総合防災訓練を町下運動広場内で行いました。

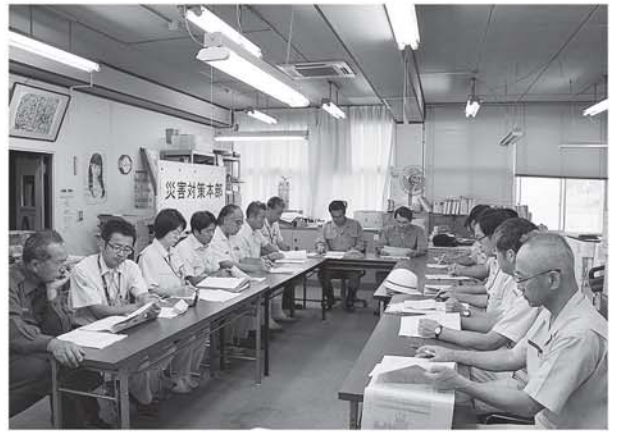
今回の防災訓練には只見町消防団、南会津広域市町村圏組合消防本部、南会津警察署、陸上自衛隊郡山駐屯地、N T T 東日本、東北電力などの団体が参加し、豪雨により河川が氾濫し、堤防を乗り越える水位の上昇や建物の床下浸水など大規模な災害が発生した事を想定した訓練が実施されました。

災害対策本部の設置に避難広報、避難所での保健活動訓練や、陸上自衛隊・婦人消防隊・赤十字奉仕団が連携した炊き出し訓練、消防署員による高所救助訓練、救助・搬送訓練、N T T 東日本や東北電力によるラインの復旧訓練など様々な訓練が行われ、通常の町の防災訓練だけでは連携できない事も多く、非常に実践的な訓練を行うことができました。

自然災害はいつ起こるかわかりません。一人ひとりが防災意識の向上に努め、日頃から災害への備えを心がけましょう。



▲炊き出し訓練では200食のおにぎりを完成させました



▲災害対策本部設置訓練は役場本庁で行われました



▲東北電力による応急復旧作業訓練



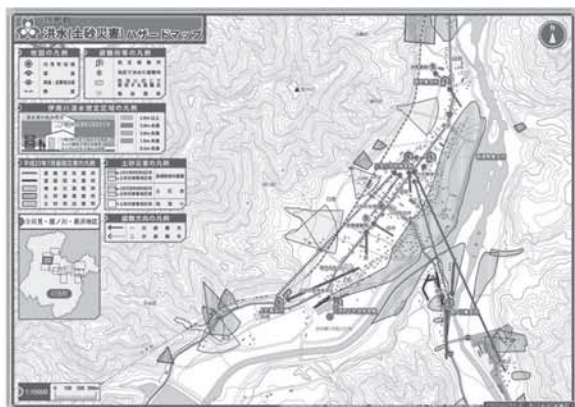
▲避難訓練も行われ、消防団が住民を避難所まで誘導しました



▲車両火災を想定した消火訓練



▲動けない状態の負傷者救助を想定した高所救助訓練



ハザードマップを確認しましょう

町では、土砂災害危険箇所などを示したハザードマップを各戸に配布しています。自分たちの住んでいる地域はどこが危ないのか、どこに逃げれば良いのかをハザードマップを見てもう一度確認しましょう。

ハザードマップは町のホームページから見る事もできますが、持っていない方は町民生活課で交付を受けてください。

〈問い合わせ先〉
町民生活課 町民係
☎82151100